

新型コロナウイルス感染症に対する当局の対応について

鏡野町有線テレビ

鏡野町有線テレビは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的とし、以下の対応をとらせていただきます。なお、状況に応じ、対応を変更する場合がございます。

感染防止策にご理解いただき、ご協力を賜りますようお願いいたします。

1. 対応期間

岡山県における新型コロナウイルス感染症収束まで。(状況により延長の可能性あり。)

2. お客様への対応

(1) 受付窓口

- ① 受付に消毒液を設置します。
- ② スタッフはマスクを着用し接客します。
- ③ 受付にビニールカーテンを設置し、原則、ビニールカーテン越しで接客します。
- ④ 息苦しさ、強いだるさ、高熱等、体調が悪い方のご来局はご遠慮いただきます。
- ⑤ 待合場所が「3密」にならないよう、ご来局の人数制限をさせていただく場合がございます。
- ⑥ 受付時間を短縮させていただく場合がございます。
- ⑦ 施設内は定期的に換気し、手が触れる箇所は消毒します。

(2) お客様宅訪問 (保守)

- ① サポートは、できる限りお電話で対応、解決できるよう努めます。
- ② やむを得ずご訪問する際は、事前にお電話で訪問の可否を確認したうえで、訪問させていただきます。
- ③ 訪問時は、マスクを着用のうえ、ご説明、作業をさせていただきます。ただし、高温・多湿の屋外では、人との十分な距離(2m以上)が確保できる場合に限り、熱中症対策として、マスクをはずさせていただきます。

(3) 取材活動

- ① マスクを着用したまま、取材させていただきます。ただし、高温・多湿の屋外では、人との十分な距離(2m以上)が確保できる場合に限り、熱中症対策と

して、マスクをはずさせていただきます。

- ② ソーシャルディスタンス（1 m、できれば2 m以上の距離）を意識して取材します。
- ③ インタビューの際、必ずマイクを除菌します。
- ④ スタジオ収録は必要最低限の人数と時間で行います。
- ⑤ 長時間にわたるスタジオ収録は、収録中換気の時間を設けます。

3. 社員の対応

（1）感染予防策

- ① 出入口に消毒液を設置します。
- ② 手洗いを徹底します。
- ③ マスクを着用します。

ただし、高温・多湿の屋外では、人との十分な距離（2 m以上）が確保できる場合に限り、熱中症対策として、マスクをはずさせていただきます。

（2）勤務・出張

- ① ウイルス等から身を守るため、長時間労働をせず、規則正しい生活を心掛けます。
- ② 不要不急の出張は控えます。Web 会議、電話を活用します。
- ③ 出勤前に、体温や新型コロナウイルスの感染が疑われる症状（息苦しさ、強いだるさ、高熱等）をセルフチェックし、症状があるときは、出社を見合わせ、自宅で待機します。勤務中に症状が確認された場合、ただちに早退します。

（3）感染者発生時の対応

- ① 感染者は発症日から 10 日間が経過し（11 日目）、かつ症状消失から 72 時間経過するまで出勤停止とします。
- ② 感染者の発症時から遡ること 2 週間の行動確認を行います。
- ③ 局舎内を次亜塩素酸ナトリウム液で消毒します。
- ④ 感染者の復職は、医師の指示を仰いで判断します。
- ⑤ 人物をともなう取材は原則 7 日間中止とします。人物をともなわない取材¹については、感染者や濃厚接触者²以外のスタッフが担当します。

¹ 風景撮影等。

² 感染者と手で触れることのできる距離で、必要な感染予防策を行わず、15 分以上接触があった者。

- ⑥ お客様宅を訪問する保守は、感染者や濃厚接触者以外のスタッフで行います。
- ⑦ 美作保健所の指示に従います。

(4) 社内の濃厚接触者への対応

- ① 感染者と最終接触日の翌日から7日間（8日目解除）、自宅待機とします。
- ② 局舎内を次亜塩素酸ナトリウム液で消毒します。
- ③ 美作保健所の指示に従います。

第5版 2022年2月10日

改訂履歴

| 版数 | 発行日 | 改訂内容 |
|-----|-------------|--|
| 初版 | 2020年4月23日 | ・ 初版発行 |
| 第2版 | 2020年5月7日 | ・ 感染の疑いと判断する基準を変更 |
| 第3版 | 2020年5月28日 | ・ 出勤前のセルフチェックを明記 ・ 熱中症対策としてマスクをはずす条件を追加 |
| 第4版 | 2020年10月29日 | ・ 対応期間を変更 ・ 受付の対応追加（ビニールカーテンを設置） ・ スタジオ収録の人数、時間、換気を明記 ・ 感染者発生事の取材について修正 ・ 感染者発生事の保守について修正 ・ 美作保健所の指示に従う旨を明記 |
| 第5版 | 2022年2月10日 | ・ オミクロン株の特性に応じた対応期間に変更 |